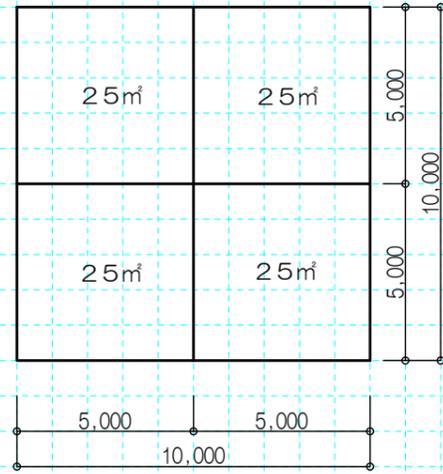
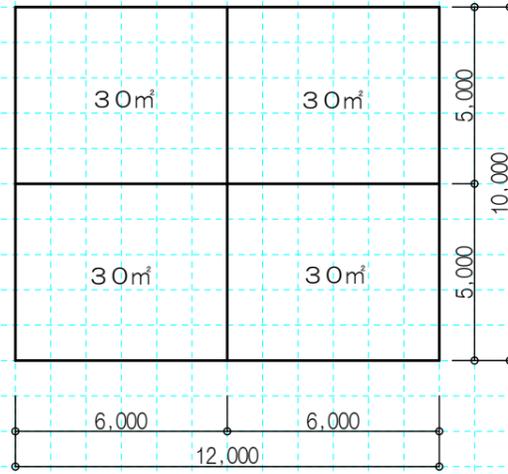


RC基準パーツ

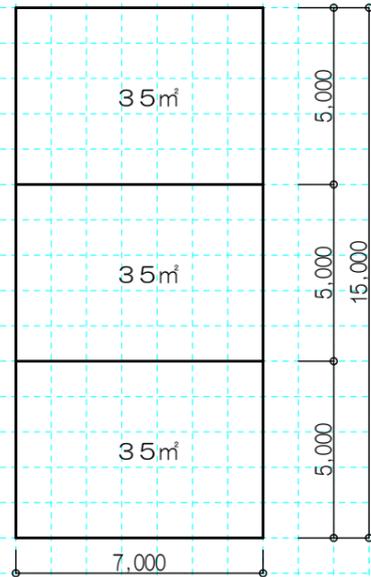
① スパン割 大梁で囲まれた最大面積は50㎡以下とする（7×7・8×6が最大となる）



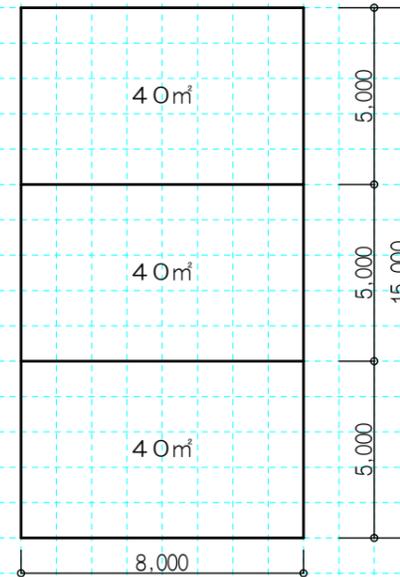
床面積 25㎡×4スパン=100㎡
100㎡×3階建=300㎡



床面積 30㎡×4スパン=120㎡
120㎡×3階建=360㎡
※6.0m以上の吹抜・ルーフバルコニーが必要

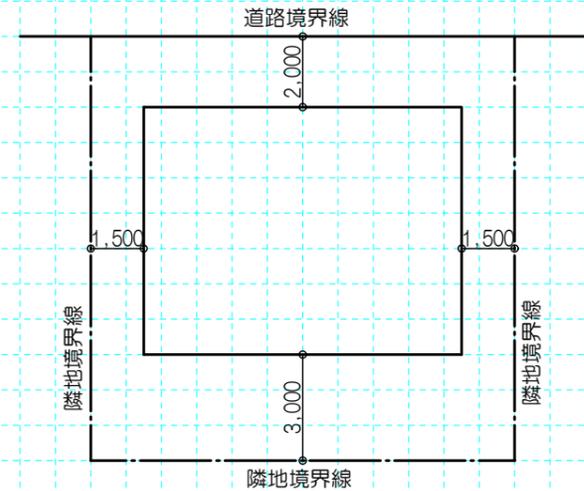


床面積 35㎡×3スパン=105㎡
105㎡×3階建=315㎡
※1.5m以上の吹抜・ルーフバルコニーが必要



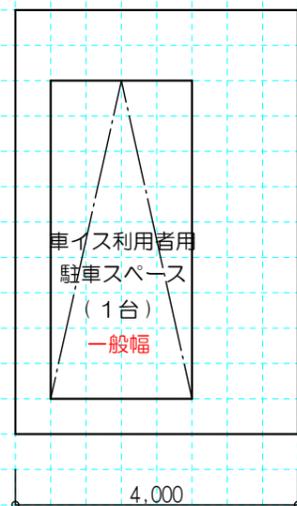
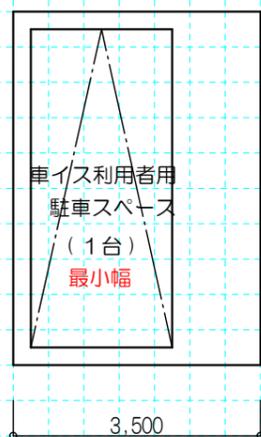
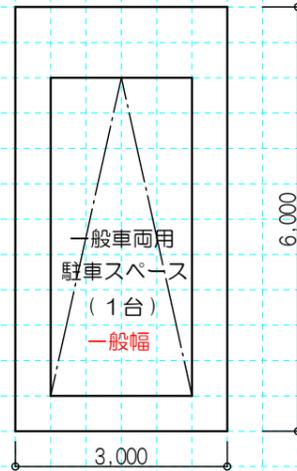
床面積 40㎡×3スパン=120㎡
120㎡×3階建=360㎡
※6.0m以上の吹抜・ルーフバルコニーが必要

② 敷地境界線からの有効幅



- 1、道路側有効幅 2.0m
 - 2、隣地側有効幅 1.5m
 - 3、南側有効幅 3.0m
- ※南側に道路がある場合2.0mを優先します。

③ 駐車スペース

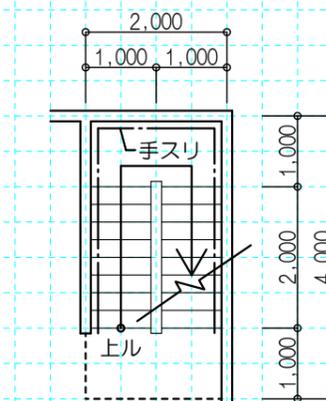
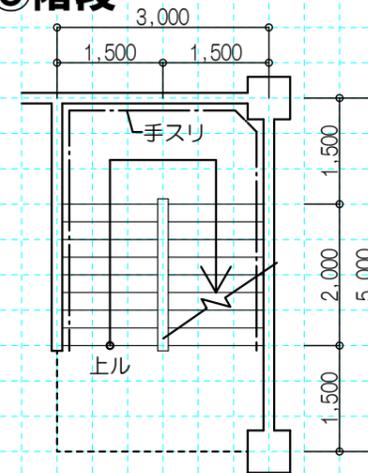


④ 駐輪スペース



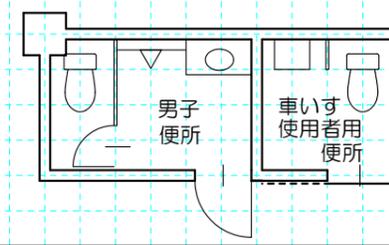
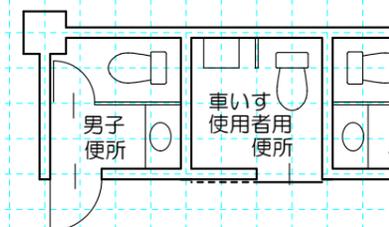
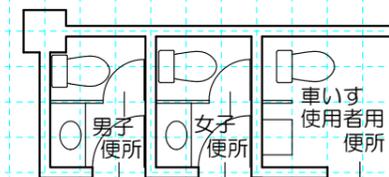
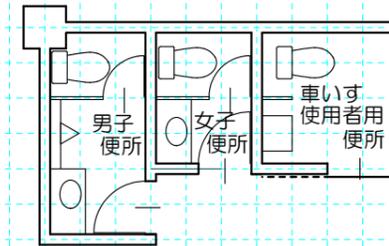
1台 0.6m×2m
※基本的に出入れするためのスペースを2mとる。(1.5mとしてもよい)

⑤ 階段

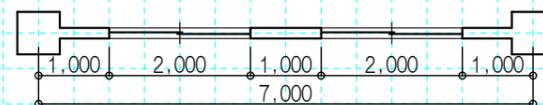
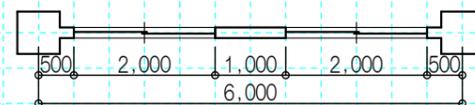
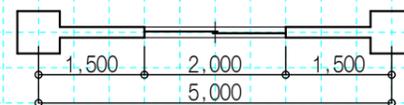


最小幅の階段
令23条
階段幅・踊場の幅 750以上
けあげ寸法 220以下
踏面の寸法 210以上

⑥ 便所



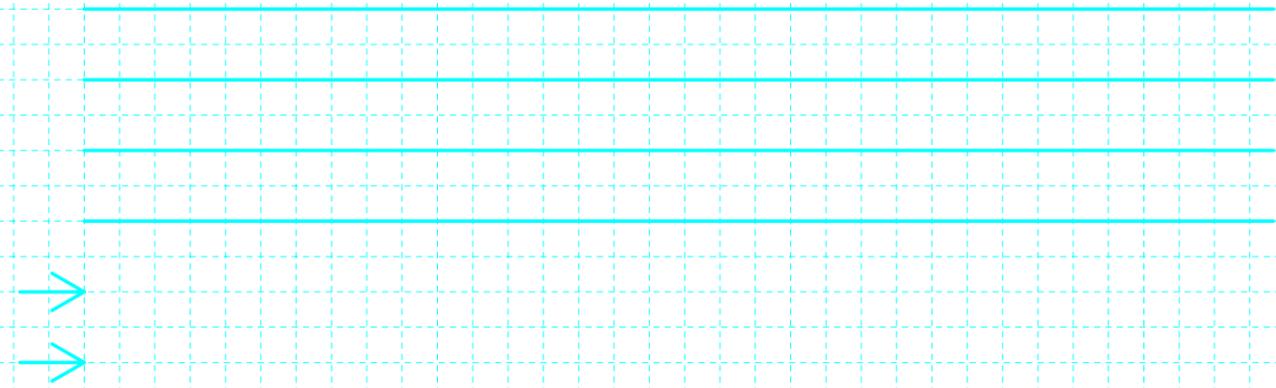
⑦ 開口部



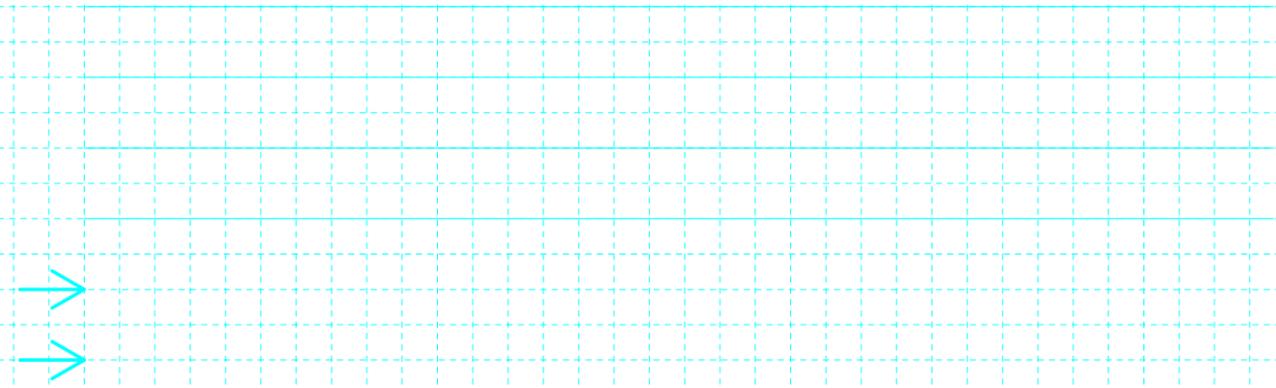
※ハートビル法施行令12条2の一により3.5m以上（有効幅）

線のトレーニング 二級建築士設計製図用紙(RC) 5mm

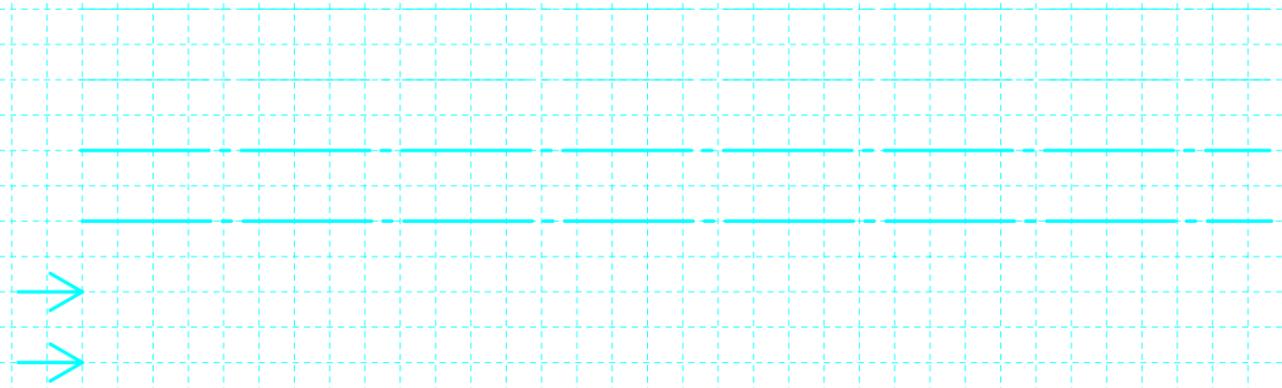
太線…断面線は必ず太く描きます。太い線と細い線のメリハリがしっかりと解り易い図面となります。



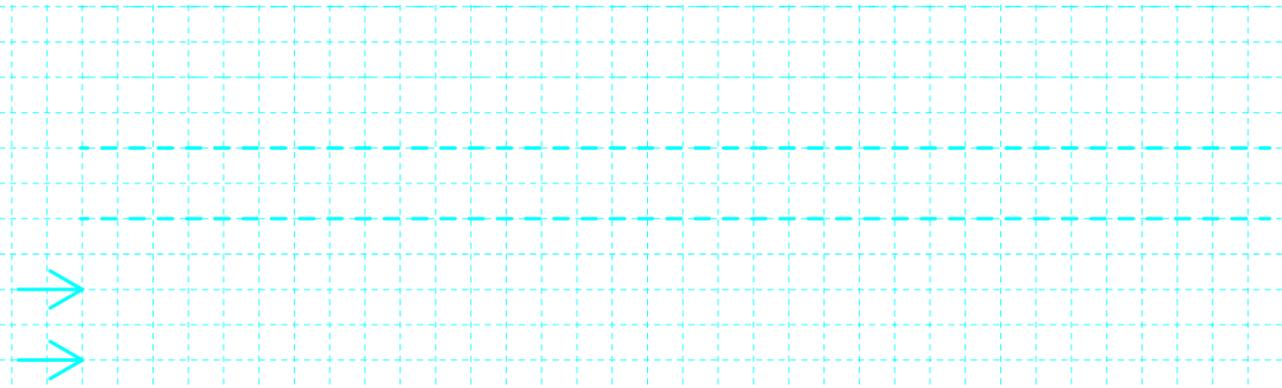
細線…見え掛り線・引出し線・ドアの開き勝手・寸法線など。細くて力強い線は、ペンを廻しながら引きます。



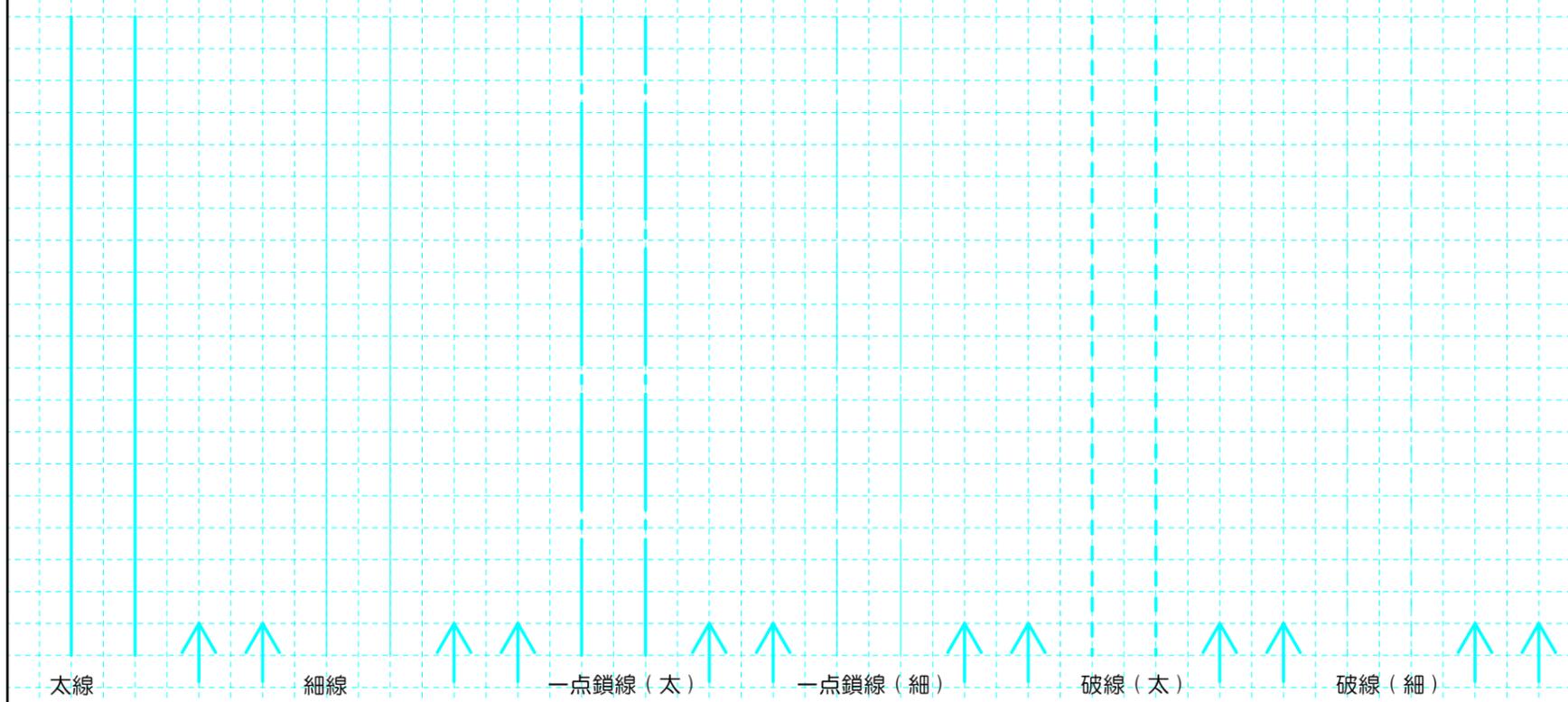
一点鎖線…中心線・通芯・境界線・GLラインなど。芯を描く時には細く、境界線などは太く引きます。



破線…見返り線・かくれ線など。細い破線が一般的ですが、矩計図のラスの線は太く描いた方が楽です。

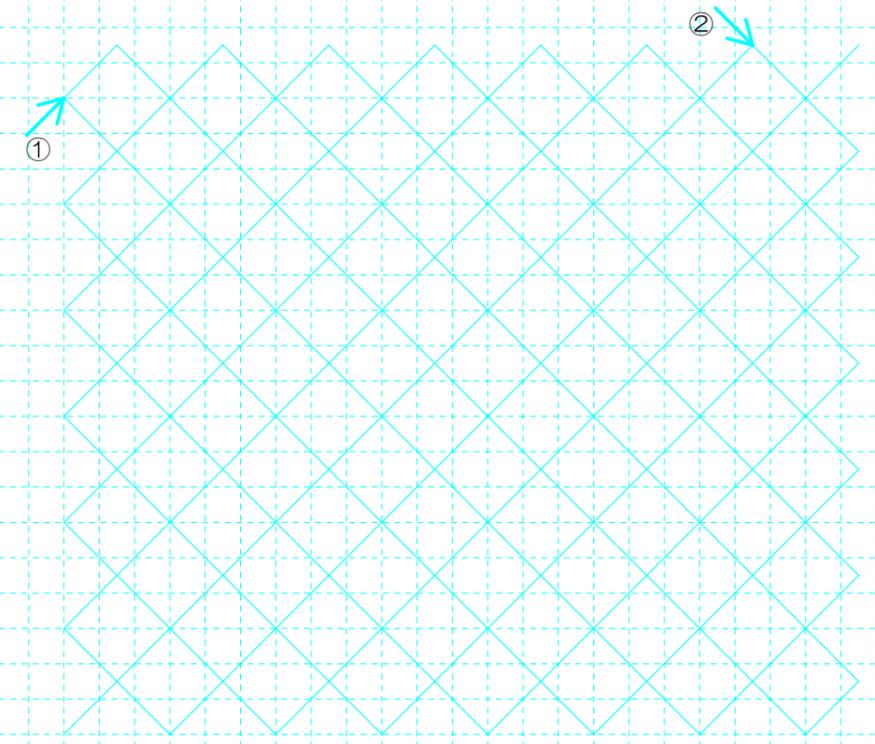


タテ線



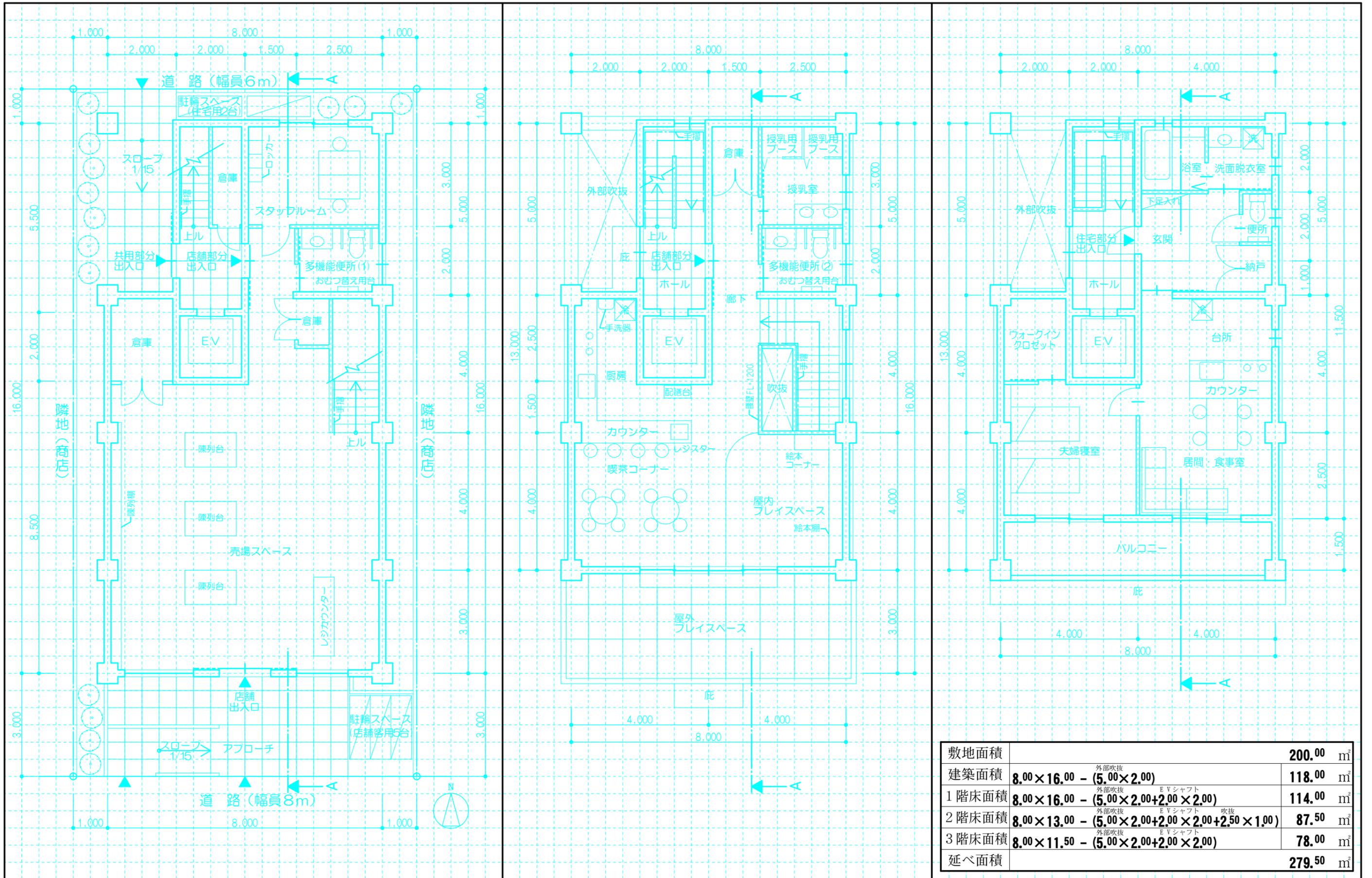
太線 細線 一点鎖線(太) 一点鎖線(細) 破線(太) 破線(細)

45度の線…①右上りの線だけ全部引く。②右下がりの線を全て引く。



※線種…太線・細線・一点鎖線・破線など描き練習して下さい。

2018平面図トレース練習 二級建築士設計製図用紙(RC) 5mm

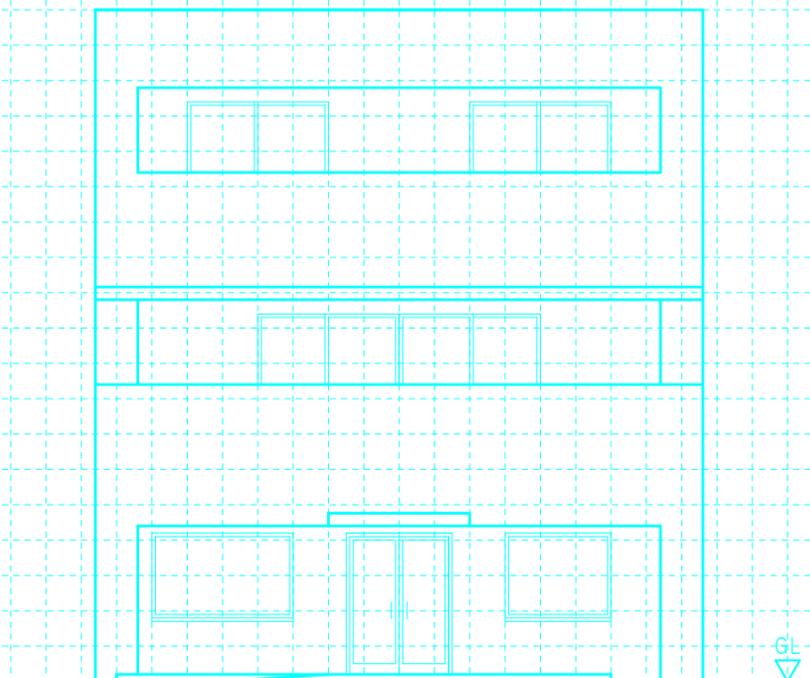


立面図・断面図トレース練習

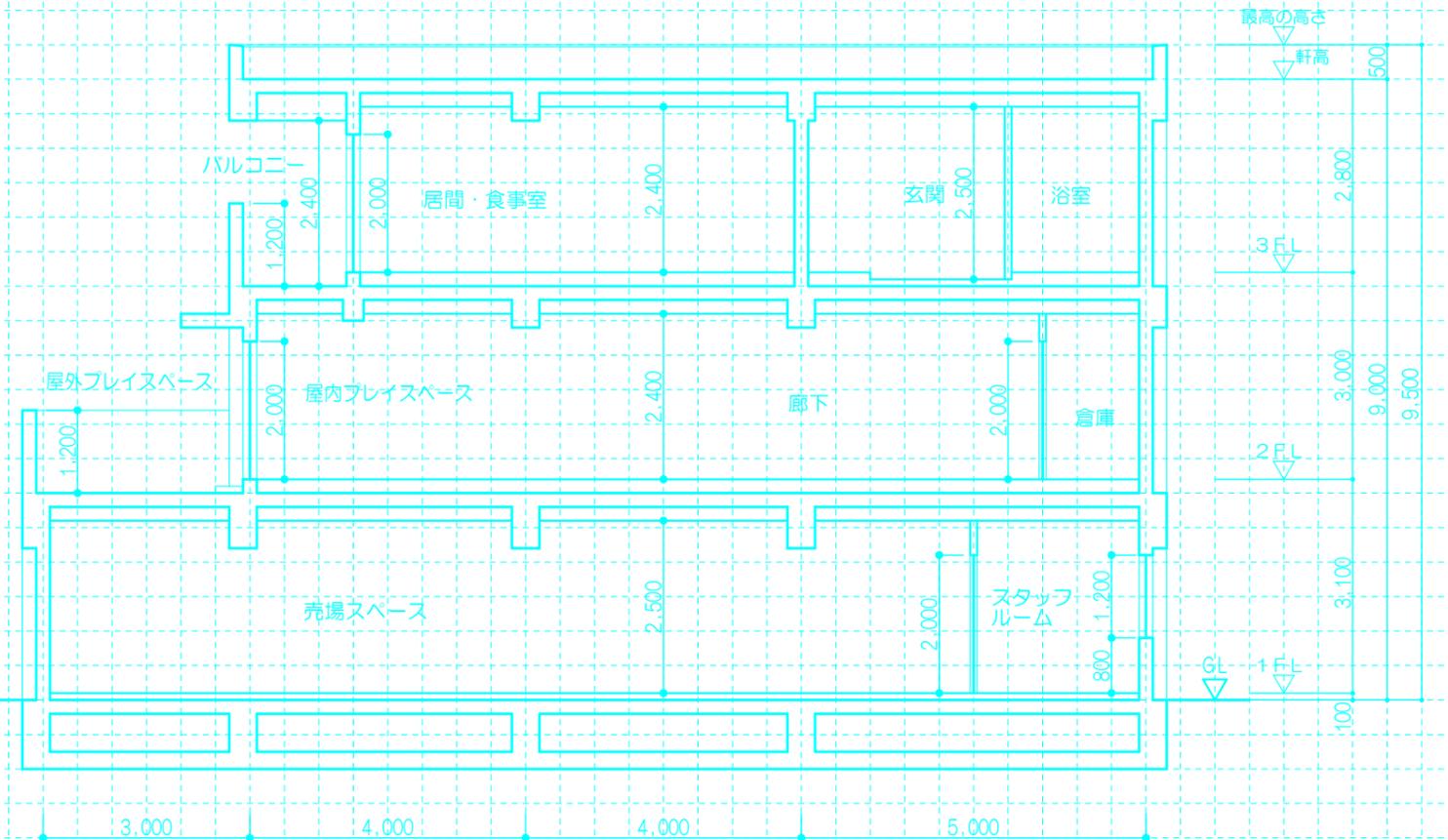
二級建築士設計製図用紙(RC)

建設省住指発第1.1.5号(昭和61年4月30日住宅局建築指導課長通知)

外気に有効に開放されている部分の高さが、1.1m以上であり、かつ、天井の高さの二分之一以上である廊下・バルコニーについては、幅2mまでの部分を床面積に算入しない。



南側立面図 縮尺1/100 目標20分



断面図 縮尺1/100 目標30分

